

- 高温大学駅伝 速報サイト
 - 🌐 デモ
 - 🚀 機能
 - 🛠️ 仕組み
 - 🇮🇹 自動生成される主要ファイル
 - 1. realtime_report.json - チームの総合速報
 - 2. runner_locations.json - ランナーの地図上の位置
 - 3. individual_results.json - 全選手の個人記録
 - 4. rank_history.json - 日ごとの順位履歴
 - 5. leg_rank_history.json - 区間通過時点の順位履歴
 - 🇮🇹 主要技術
 - 🛠️ ローカルでの動かし方
 - フロントエンドの確認
 - 📄 ライセンス
 - 🤝 コントリビューション
 - ⚠️ 注意事項

高温大学駅伝 速報サイト

このプロジェクトは、「高温大学駅伝」という架空の駅伝イベントのWeb速報サイトです。

最大の特徴は、各選手の走行距離を、その選手が担当する**アメダス観測地点の最高気温**に見立ててシミュレーションしている点です。バックエンドのPythonスクリプトが定期的に最新の気象データを取得し、フロントエンドのJavaScriptがそれをリアルタイムで画面に反映させます。

デモ

GitHub Pagesで公開中: <https://threeblind.github.io/maxweather/>

機能

- **総合順位:** 全チームのリアルタイム順位、現在走者、総距離などを30秒ごとに自動更新。

- **区間順位:** 各チームが区間を通過した時点での総合順位を一覧表示。1位はハイライトされます。
- **順位変動グラフ:** 全チームの総合順位の推移を折れ線グラフで可視化。(区間順位セクションからモーダルで表示)
- **個人記録:** 現在進行中の区間における、選手の走行距離をランキング形式で表示。選手名クリックで全日程の記録をポップアップ表示。
- **区間記録:** 完了した区間ごとの全選手の成績をランキング形式で表示。
- **エントリーリスト:** 全チームの登録選手、監督、チーム紹介などをカード形式で表示。
- **コースマップ:** Google My Maps を埋め込み、駅伝のコースを確認できます。
- **大会概要:** 大会ルールやスケジュールなどの詳細情報を表示。
- **アメダス地点情報:** 地点名での気温検索や、全国の最高気温ランキングを表示。

仕組み

1. データ更新 (バックエンド)

- `update_realtime.sh` (リアルタイム用) や `commit_daily.sh` (日次確定用) が `generate_report.py` を実行します。
- Pythonスクリプトが、各選手に割り当てられたアメダス地点の最高気温をYahoo!天気から取得します。
- 取得した気温を走行距離に見立て、各種速報用JSONファイル (`realtime_report.json`, `individual_results.json`, `rank_history.json`, `leg_rank_history.json`) を更新し、リポジトリにプッシュします。

2. 画面表示 (フロントエンド)

- `app.js` が、リポジトリ上の各種JSONファイルを30秒ごとにフェッチします。
- 最新データに基づき、DOMを操作して画面上の順位表や各種情報を更新します。



自動生成される主要ファイル

このプロジェクトでは、以下の主要なJSONファイルが10分ごとに自動で更新されます。各ファイルの内容は以下の通りです。

1. realtime_report.json - チームの総合速報

このファイルは、現在のレース状況をまとめた最も重要なファイルです。サイトのトップに表示される「総合順位」テーブルや「速報マップ」の元データとなります。

- 主な内容:
 - updateTime: データが更新された時刻
 - raceDay: 大会何日目か
 - breakingNewsComment: 「首位交代！」などの速報コメント
 - teams: 全チームの最新情報リスト
 - overallRank: 最新の総合順位
 - runner: 現在の走者名
 - todayDistance: 本日の走行距離（＝気温）
 - totalDistance: 全日程での合計走行距離
 - previousRank: 前日の順位

2. runner_locations.json - ランナーの地図上の位置

このファイルは、速報マップに各チームのピンを表示するための座標データです。

- 主な内容:
 - rank: 総合順位
 - team_name: 大学名
 - total_distance_km: 総合距離
 - latitude: 緯度
 - longitude: 経度

3. individual_results.json - 全選手の個人記録

このファイルは、**全選手的全日程における走行記録を蓄積したデータベース**です。「個人記録」や「区間記録」セクションの元データとなります。

- **主な内容:**

- 選手名をキーとしたオブジェクト形式になっています。
- **totalDistance**: その選手の全日程での合計走行距離
- **records**: 日ごとの走行記録リスト
 - **day**: 大会何日目か
 - **leg**: 担当した区間
 - **distance**: その日に走った距離（＝気温）

4. **rank_history.json** - 日ごとの順位履歴

このファイルは、**順位変動グラフ（日ごと）を描画するためのデータ**です。毎日の最終的な順位と総距離が記録されています。

- **主な内容:**

- **dates**: 記録されている日付のリスト
- **teams**: 各チームの履歴データ
 - **ranks**: 日ごとの総合順位のリスト
 - **distances**: 日ごとの総合距離のリスト

5. **leg_rank_history.json** - 区間通過時点の順位履歴

このファイルは、「**順位推移**」テーブル（マトリクス形式）を表示するためのデータです。各チームが各区間を走り終えた（タスキを渡した）瞬間の総合順位を記録しています。

- **主な内容:**

- **teams**: 各チームの履歴データ
 - **leg_ranks**: 1区から10区までの通過時点での総合順位のリスト。まだ通過していない区間は **null** になります。



主要技術

- フロントエンド: HTML, CSS, JavaScript (Vanilla JS)
- バックエンド: Python, Shell Script
- データソース: Yahoo!天気
- ホスティング: GitHub Pages

ローカルでの動かし方

フロントエンドの確認

```
# ローカルサーバーを起動（例：Python）
python -m http.server 8000

# ブラウザでアクセス
# http://localhost:8000
```



ライセンス

MIT License

コントリビューション

プルリクエストや 이슈の報告を歓迎します！

注意事項

- このアプリケーションはYahoo!天気 of データを使用しています
- データの取得にはプロキシサービスを使用しているため、レスポンス時間が遅い場合があります
- 商用利用の場合は、適切なAPIの使用を検討してください